



目指す児童生徒像

児童生徒一人一人の障害の状態や発達段階、特性等に応じた知識、技能、態度を身に付け、積極的に社会参加、職業自立できる児童生徒を目指す。

(1) じょうぶな子 健康で、安全な生活ができる児童生徒
 (2) すなおな子 明るく、仲良く、礼儀正しい児童生徒
 (3) がんばる子 進んで取り組み、最後までやりぬく児童生徒

目指す授業

- 児童生徒にとって学びの動機付けがあり、何をどのように学ぶかが分かる授業
- 児童生徒一人一人が考えを膨らませて言葉や行動で表現しようとする姿を引き出す発問や手立てのある授業



研究主題設定の理由

令和元年度は、『考える』を発揮する授業づくりを研究テーマとして、児童生徒の「考える場面」に焦点を当て、生活単元学習で検証を行った。児童生徒がよりよい方法を考えたり、自ら選択したりすることが増えた一方、意思決定が求められる場面で、進んで気持ちを表すことが難しかったり、表出が他者に伝わり難かったりすることもあった。教員側には、「考えることを促す発問」に対する意識の高まりが見られた反面、振り返り場面の充実や適切な評価に課題が残った。また、一人一授業提示の「日々の授業改善協議」（対象授業：国語、算数・数学、自立活動）においては、授業の基本をチェック項目にし、授業前に教員が自己評価をして臨んだ。その結果、「学習の振り返りがされていて児童生徒が達成感をもっている」と「発問のねらいを明確にし、答えを予測している」の達成率が2割に満たなかった。

今年度本校では、「学習指導要領に対応した教育課程の編成と授業づくりの推進」が学校経営の重点事項の一つとして挙げられた。教育課程の編成に関して、「教育課程企画特別部会における論点整理について（報告）」では、「学習する子供の視点に立ち、教育課程全体や各教科等の学びを通じて『何ができるようになるのか』という観点から、育成すべき資質・能力を整理する必要がある」（文部科学省、2015）とされた。また、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の推進について、学習指導要領解説では、「これからの時代に求められる資質・能力を育成するためには、これまでの学校教育の蓄積を生かし、学習の質を一層高める授業改善の取組を活性化していくことが必要」（文部科学省、2018）と提唱している。本校では、全教職員での授業づくりのビジョンの共有や児童生徒の視点に立った授業協議の実施などにより、授業改善の活性化を図り、教育目標の具現化に向けて教育課程を改善したいと考えた。



研究仮説

「授業の基本」を押さえ、「めあて」に迫る発問を工夫するとともに、児童生徒の変容を「なぜできたのか、なぜできなかったのか」の視点で見取って授業改善に生かすことが、児童生徒一人一人が主体的に考え、表現する力の高まりにつながるであろう。



研究の内容と方法

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりについて、「考え、表現する」場面に焦点を当て、全学部で実施している国語科、算数・数学科の学習で検証する。
- 各教科等の特質を踏まえた見方・考え方を働かせた学びや教科に固有の知識、スキルの習得、教科等横断的な視点についても全校体制で研修する。

※研修内容を生かし、各教科等を合わせた指導においては、教科別の指導との関連を図り、児童生徒の実態に即し、育成を目指す資質・能力を明確にして目標や内容を設定する。

| | |
|---|---|
| <p>公開研究会（各学部・寄宿舎）、全校授業研究会</p> <p>授業提示と授業協議及び改善授業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育計画に基づいた指導目標・内容の設定 単元構成検討会、学習指導案検討会の実施 授業計画（板書計画含む）の作成と1単位時間の授業のシナリオづくり 児童生徒の視点での授業研究会の実施（めあてに迫る児童生徒の様子を見取った付箋紙の記入） <p>他</p> | <p>「日々の授業改善協議」</p> <p>一人一回以上の授業提示（研究対象：自立活動を加える）と協議の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 「授業の基本チェック」の項目の整理と活用 1単位時間の授業のシナリオづくり <p>他</p> |
| <p>授業実践を通じた教育課程の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> カリキュラム・マネジメントを四つの側面で捉えた教育活動の改善（教科等横断的・資源活用・PDCAサイクル・個別の指計画の活用） 自立活動の「流れ図」を生かした授業づくり 教育課程三部会を活用した授業づくりの課題の吸い上げと改善策の検討 <p>他</p> | <p>授業づくりに関する研修会</p> <p>全校研究会・学部研究会・研修会の実施、研究集録・研究部報の発行</p> <p>他</p> |